

## 長岡市総合計画に関するパブリックコメントの実施結果

### 1 概要

募集期間 平成28年2月1日(月)～平成28年2月18日(木)  
 提出方法 郵送、ファックス、Eメール  
 意見状況 提出者数 47名  
 提出意見 79件  
 提出方法 Eメール6名、広報サポーター34名、その他(持込等)7名

### 2 寄せられたご意見と市の考え

No.	該当箇所	ご意見・提案内容(要旨)	市の考え
1	全般	計画原案はよくまとめられており、今後の市民への啓発活動が重要だと思う。	今後、概要版の作成や、市政だより、ホームページへの掲載等により、この先10年間の長岡市のまちづくりの方向性を共有できるよう、広報活動を行っていきます。
2	全般	多岐に渡り方向付けが的確にされていると思う。	本計画を基に、将来に向けて希望の持てるまちづくりに取り組んでいきます。
3	全般	長岡がもっと発展してほしいので、このような計画原案はとてもいいと思う。	本計画を基に、将来に向けて希望の持てるまちづくりに取り組んでいきます。
4	全般	中心部以外にも山間地域をも巻き込んだオール長岡市を目指してほしい。	多様な地域資源を有するそれぞれの地域が共存共栄し、オール長岡で輝き続ける長岡を目指していきます。
5	全般	計画原案のページが非常に多い。	本計画は、わかりやすく、大きな方向性を示す基本構想のみとしました。今後、概要版の作成等で、よりわかりやすくお伝えします。
6	全般	第4章「みらいをつくる6つの政策」を市民全体で共有し、一市民として実践していきたい。	今後、概要版の作成や、市政だより、ホームページへの掲載等により、この先10年間の長岡市のまちづくりの方向性を共有できるよう、広報活動を行っていきます。
7	全般	全体的にうまくまとまっていると思う。今後も、市民満足度向上のために、市民の声を活かしたまちづくりをしてほしい。	今後も、様々な方法で、市民の皆様のご意見をいただきながら、具体的な施策・事業を進めていきます。

No.	該当箇所	ご意見・提案内容(要旨)	市の考え
8	全般	今後予想される人口減少にも対応できる計画にしてほしい。	本計画は、人口減少問題に対処する「長岡リジュベネーション～長岡若返り戦略～」(H27.10策定)の内容を踏まえています。
9	全般	人口減対策について明言すべきである。さらに、市民の目線でその課題を見たほうがいい。 「平成〇〇年には人口〇〇人にします」という数値目標がほしい。	本計画は、人口減少問題に対処する「長岡リジュベネーション～長岡若返り戦略～」(H27.10策定)の内容を踏まえています。 また、数値目標につきましては、第3章第3節「人口の展望」で展望を掲げています。
10	全般	高齢化社会と人口の減少に具体的にどう取り組むのか明確にし、大学進学等で故郷を離れる学生に対しても、情報の発信等を行うことで、長岡への定住促進を図った方がいい。	本計画は、人口減少問題に対処する「長岡リジュベネーション～長岡若返り戦略～」の内容を踏まえています。 また、情報発信等での具体的な施策では、ご意見を参考とさせていただきます。
11	全般	若者が戻ってくるまちづくりのために具体的に取り組んでいくことが必要と思う。	本計画は、人口減少問題に対処する「長岡リジュベネーション～長岡若返り戦略～」の内容を踏まえています。 具体的な施策を進めるにあたり、若者の意見も取り入れていきます。
12	全般	若者を中心に据え、長岡らしい、他の自治体にはないものを作り上げ、これからの人口減に立ち向かってほしい。この計画原案に沿って、立ち上げられる施策に期待したい。	期待に応えられるよう、本計画の推進に努めていきます。
13	全般	若者も高齢者も住みやすいまちづくりに重点をおくべきと思う。 同時に企業誘致から雇用創出、そして企業の発展のためには金融支援体制の充実をはかることも必要だと思う。	本計画において、「みらいをつくる6つの政策」を掲げ、若者から高齢者までの全市民が将来に希望の持てるまちづくりに取り組んでいきます。 今後、具体的な施策では、ご意見を参考とさせていただきます。

No.	該当箇所	ご意見・提案内容(要旨)	市の考え
14	全般	10年を計画しているので総花的になっているが、良くまとまっていると思う。これらを実行するために、全市挙げて10年間の計画を進めていくことが必要。 今後発生するかもしれない災害を想定し、危機管理にも強い長岡であってほしい。	期待に応えられるよう、本計画の推進に努めていきます。
15	全般	人口減少に対して、官民一体となってこれからのまちづくりが必要。市民が理解し、行動できるのが重要になる。 「協働」は人によって理解も違うため、具体的な事例で、行政の役割、市民が担うべき役割を示すと、相互理解や議論が深まると思う。	今後、概要版の作成や、市政だより、ホームページへの掲載等により、広く周知するとともに、ご意見を参考に取り組みを進めていきます。
16	全般	地区の高齢化が進んでおり、驚いている。 空き家が多くあるため、大学生に貸し出すとかできないか。 働く場をつくり、人口増加につなげてほしい。	具体的な施策・事業では、ご意見を参考とさせていただきます。
17	全般	多岐にわたり長岡市として目指すところがまとめられており、大変良いと思う。各項目において、具体的な方法の部分が増えると更によくなると思う。	具体的な施策・事業につきましては、変化する社会情勢等に柔軟に対応しながら、みなさまに情報を提供していきます。
18	全般	計画原案は良いと思うが、現行の計画の進捗状況はどうなっているのか。現行計画の反省点を熟考し、問題点を明白・明確化してからでも良いと思う。また、短期・中期・長期にわたるビジョンと対応策を示すことで、優先順位を決め、政策を実行していくといい。	現在の総合計画の毎年の進捗管理と評価を行ったうえで、今後10年間の方向性をまとめ上げました。 ご意見は、今後の参考とさせていただきます。
19	全般	この計画が10年という長いスパンでやっていく中で、最初に立ち返り、見直し、軌道修正できる仕組みが必要。評価についても、数字になるものはないが、ならないものは話し合い等でやっていく必要がある。	本計画は、10年先を見通した計画としました。 ご意見は、今後の参考とさせていただきます。

No.	該当箇所	ご意見・提案内容(要旨)	市の考え
20	全般	安定雇用とゆとりある生活、安心して住めるまちに。 世代を越えた交流、繋がりを持てるまちに。	将来像の実現に向け、ご意見を参考に取り組みます。
21	全般	「子育て支援や教育の充実」は、若い人の就労のしやすさにつながり、 企業誘致やI・Uターン、起業という意味で、非常に大きなインセンティブ になると思う。そのあたりを、「政策3 さらなる産業の活性化」「政策6 魅力創造・発信」など、と関連付けてはどうか。	具体的な施策・事業では、6つの政策間の調整を図りながら進めていき ます。
22	全般	長岡にはたくさんの地域の魅力があると思うので、もっと内外にアピー ルして元気なまちづくりに活かしてほしい。 子どもから年配者まで多くの人に関わりながら地域の魅力を楽しむこと が大切ではないかを感じる。	それぞれの地域の魅力(地域資源)を活かしたまちづくりを進め、情報の 発信を強化したいと考えております。
23	全般	長岡市は、他と比べて、子育てに関しても補助などあまり行き届いてい ないと思う。若い人が暮らしたいと思う環境にしなくてはいけない。景気 回復が第一。 中心地だけではなく、離れた所にも魅力を持たせる等、長岡市全体で考 えていかないといけないと思う。	ご意見のとおり、中心地だけではなく、オール長岡で輝き続ける長岡を 目指します。
24	全般	長岡の農産物の輸出の強化、大学と連携した新製品開発・ITの推進で 産業力を高めてほしい。 中心部の空家問題と食糧自給率を上げるため、農地をつぶす大規模宅 地開発・宅地造成はせず、二世帯三世帯住宅への建て替えを推進して はどうか。	今後、計画の推進においては、産官学金の連携をさらに図ります。 具体的な施策・事業では、ご意見を参考とさせていただきます。
25	全般	用語について一部分かりにくいものがあるので、注釈を入れてほしい。	注釈を入れて読みやすくなるよう修正しました。
26	全般	掲載されている写真について、全体的に、適切な写真かキャプションも 含めて確認をしてほしい。	写真やキャプションを見直しました。
27	全般	アオーレ長岡等でのイベント、活用方法についての具体的な提案。	具体的な施策・事業では、ご意見を参考とさせていただきます。

No.	該当箇所	ご意見・提案内容(要旨)	市の考え
28	第1章 第2節 計画の位置づけと 期間	先が見えないため、3年間事に見直して計画を立てれば良い。	本計画は、長期的・総合的な展望に立った市政運営の基本構想のみとしました。変化する社会情勢等に柔軟に対応しながら、まちづくりに取り組んでいきます。
29	第1章 第2節 計画の位置づけと 期間	10年後のあるべき姿を予測することが困難な時代だが、目指すべき方向は理解できる。計画に載らない事業がどのように位置づけられるの不安な面もある。	具体的な施策・事業については、本計画を指針として変化する社会情勢等に柔軟に対応しながら取り組んでいきます。
30	第1章 第2節 計画の位置づけと 期間	個別計画は、それぞれの計画期間が異なっているため、今後、見直すタイミングで、総合計画の方向性をしっかりと反映してほしい。	本計画は、市の最上位の計画に位置づけられます。今後、個別計画を改定する際に本計画との整合を図っていきます。
31	第3章 第3節 人口の展望	人口の展望のグラフの注釈がわかりにくいので、分かりやすい文章にしてほしい。また、「H25年」と「2035年」と記載が異なるため、統一した方がいいのではないかと。	ご意見を参考に修正しました。
32	第3章 第4節 土地利用構想 第4章 施策の柱5-1 拠点性を高めるまちづくりの推進	「公共交通」は、現状のやり方では、その維持は財政負担などの点から、困難だと思う。数年後に実用化されるといわれている「ロボットタクシー」の導入などを視野に入れてほしい。	具体的な施策・事業では、ご意見を参考とさせていただきます。
33	第3章 第4節 土地利用構想	「工業業務用地」は、二次産業を想定したような書き方になっているが、業務用地としてはICT関連企業などの誘致も考えに入れ、首都圏との時間距離の短い長岡駅周辺地等の中心市街地の有効・高度利用も考えに入れるべきではないか。革靴でそのまま新幹線に乗れる場所が、一流企業の地方での立地条件だと聞いたことがある。	ご意見を参考に施策の柱3-2の記述を修正しました。
34	第3章 第4節 土地利用構想	公文書のバリアフリー化を考えれば、図表を色だけで区分を表現するのはまずいのではないかと。	ご意見を参考に、製本の際に可能な限り対応しました。

No.	該当箇所	ご意見・提案内容(要旨)	市の考え
35	第3章 第4節 土地利用構想	使われていない農地の活用を考えているのか。	土地利用構想に基づき、地域の土地利用や地域条件を活かした多角的な農業振興を図りながら、農地の維持と利活用を進めていきます。
36	第3章 第4節 土地利用構想	土地利用構想について、長岡まつりだけで、他に目玉がなにもない。大きな温泉施設や、若者が遊べるレジャー施設等をつくり、土地の有効活用をしてほしい。	ご意見を参考に、第4節「土地利用構想」に掲げた5つの基本方針に基づき、まちづくりを進めていきます。
37	第3章 第4節 土地利用構想	「駅周辺・中心市街地の活性化、都心回帰」と「鉄道など公共交通の利用促進、利便性向上」が必要不可欠だと考える。駅周辺の再開発は、県外高速バスや物流を考え、大手口のみならず東口にも力を入れ、娯楽施設を誘致し、もっと人が集まる政策をお願いしたい。	ご意見を参考に、第4節「土地利用構想」に掲げた5つの基本方針に基づき、まちづくりを進めていきます。
38	第3章 第4節 土地利用構想	過度のマイカー依存から脱却し、「交通弱者に優しい都市計画」をお願いしたい。なかでも、電車は路線バスに比べ、夜遅くまで運行し、冬季でも定時性に優れ、運賃も安いので便利。今後、宅地開発・市街化するのであれば、鉄道駅周辺の空き地を優先すべきだと思う。また、新駅設置も検討してほしい。	ご意見を参考に、第4節「土地利用構想」に掲げた5つの基本方針に基づき、まちづくりを進めていきます。
39	第3章 第5節 「地域資源」を活かしたちいきづくり	「・・・地域コミュニティの広がり生まれます。」だけ、断定的に感じるため、「広がりを生み出します。」「広がり醸成します。」等にしてはどうか。	地域コミュニティの広がり自発的に生まれるような意味合いも込めて記述しました。
40	第3章 第5節 「地域資源」を活かしたちいきづくり	「市民から世界中の人々まで広く長岡の情報を発信」は、いきなり世界へ話が飛んでいるように思う。もともと世界に向けて発信しているので、「それに加えて、多様な地域資源も」の考え方の方がいいのではないか。	たくさんの地域資源を、長岡花火、錦鯉、火焰土器のように、広く情報発信し、地域の持続・活性化を進めていきます。
41	第3章 第5節 「地域資源」を活かしたちいきづくり	各地域ごとの目標は、いろいろな方向で結んでいるが、P28を受けた記載なので、各地域の宝となりうる地域資源のことだけを客観的に述べればいいと思う。	それぞれの地域の特性を踏まえ、オール長岡で取り組むことにより、長岡市全体の持続・活性化を進めていきます。

No.	該当箇所	ご意見・提案内容(要旨)	市の考え
42	第3章 第5節 「地域資源」を活かしたちいきづくり	合併地域の表記順序は、合併してから10年が経過しているため、50音順に変更してはどうか。現在の合併順に違和感を覚える。	ご意見は、今後の参考とさせていただきます。
43	第3章 第5節 「地域資源」を活かしたちいきづくり	「長岡地域」の中で、アオーレ長岡を「ハレの場」としているが、市民にとっては身近なものであり、「ハレの場」とは違うような気がする。	アオーレ長岡は、多様な使い方をされていることから、ご意見を参考に修正しました。
44	第4章 政策1 施策の柱1-3 男女共同参画の推進と人権の尊重	「人権」は、アバウトな表現であり、具体的にイメージができない。説明として、子ども、高齢者、女性、障害者等を入れてほしい。そうすることによって、わかりがよくなる。	ご意見を参考に、「子ども、女性、高齢者、障害者、同和問題などのさまざまな人権課題に適切に対応するとともに」という文言を追加しました。
45	第4章 政策1 施策の柱1-4 多文化共生社会の推進	外国の方は、労働力の確保などの点で、少子化が進む長岡にとって不可欠であることをより強く述べた方がいいと思う。「地域社会の構成員として認め合う新しい関係性・・・」というより、地域を維持していくには必要不可欠な存在・力になりつつあると思う。	具体的な施策・事業では、ご意見を参考とさせていただきます。
46	第4章 政策2 人材育成	個々のサポートによるきめ細かい支援等、子どものための学校づくり、いろんな支援の方法をお願いしたい。 また、どうしても市立小中学校に通うことが出来ない場合は、フリースクールや家庭教師、教育教材等への費用の助成などの支援があると助かる。	具体的な施策・事業では、ご意見を参考とさせていただきます。
47	第4章 政策2 人材育成	教育の充実という点で、自然科学博物館、水族博物館は、長岡市の特徴としてもう少し、書いてもいいように思う。	長岡市の特徴として挙げられるような施設を、今後の施策・事業で積極的に情報発信していくよう努めます。
48	第4章 政策2 人材育成	子どもたちの英語教育に力を入れて欲しい。	具体的な施策・事業では、ご意見を参考とさせていただきます。

No.	該当箇所	ご意見・提案内容(要旨)	市の考え
49	第4章 政策2 人材育成	「図書館」でなく、正しく「長岡市立中央図書館」と表示してほしい。	現在、長岡市内には各地域も含め、9箇所の図書館があります。そのため、文章中の文言につきましては「図書館」と記載しています。また、写真のキャプションにつきましては、長岡市の計画ですので、「長岡市立」を省略しています。
50	第4章 政策2 人材育成	「子育て支援と教育に一貫して取り組み」とあるが、この「教育」が学校のことか、幼児教育のことかわからない。幼児教育であれば、「幼児教育」「就学前の教育」等書き換えた方がいいのではないか。	ご意見を参考に、「幼児教育を充実するとともに」という文言を追加しました。
51	第4章 政策2 施策の柱2-2 子ども・子育て支援の充実	学校への支援や、子育ての駅についての記載はあるが、幼稚園、保育園についての記載がないので、あってもいいのではないか。バランス良くしてほしい。	ご意見を参考に、政策2においては、「幼児教育を充実するとともに」という文言を、施策の柱2-2においては、「保育園・幼稚園等の環境の充実はもちろん」という文言を追加しました。
52	第4章 政策2 施策の柱2-2 子ども・子育て支援の充実	施策の柱2-3「質の高い教育の推進」で、学校での食物アレルギーへの対応等の記載があるが、保育園等でも行っている。	ご意見を参考に、施策の柱2-2に「保育園・幼稚園等の環境の充実」という文言を追加しました。
53	第4章 政策3 さらなる産業の活性化	在学中から起業を目指せる支援や企業内ベンチャーへの支援等、3大学1高専の若い人たちの流出を防ぐ具体的な案をいくつも打ち出せると良い。 ただ、やみくもに支援し、企業で育てた人材の離職につながるような支援はやるべきではないと思う。	具体的な施策・事業では、ご意見を参考とさせていただきます。
54	第4章 政策3 さらなる産業の活性化	工業、農業、漁業、商業それぞれで、PRすべきことを明確にするべき。 (工作機械、コシヒカリ、錦鯉等)	具体的な施策・事業では、ご意見を参考とさせていただきます。
55	第4章 政策3 更なる産業の活性化 政策6 魅力創造・発信	自然栽培や、地元の木材等の地産地消により、若者が移住してきてくれる魅力あるまちにしてほしい。 また、保育園や小学校からもそういったものに触れ合える教育をして欲しい。	具体的な施策・事業では、ご意見を参考とさせていただきます。



No.	該当箇所	ご意見・提案内容(要旨)	市の考え
56	第4章 政策3 施策の柱3-1 頑張る地域企業・ 地場産業の応援	影響が考えられるTPPへ備え、農村部の地場産業における応援を専門目的とした長岡版TPP総合対策本部設立を10～20年先を見据え、視野に入れてほしい。	ご意見は、今後の参考とさせていただきます。
57	第4章 政策4 暮らしの安心と活 力	十年後、老人人口の割合が多くなるので介護支援を早め早めに考えて欲しい。	政策4において、市民の誰もが、高齢になっても健康を維持するとともに、安心して地域で活動できる環境づくりを掲げています。具体的な施策・事業では、ご意見を参考とさせていただきます。
58	第4章 政策4 暮らしの安心と活 力	長岡市は豪雪地帯のため、住みにくいと言われる。「日本一災害に強いまちを目指します」とあるが、「雪への対策」がもりこまれていない。どんな雪でも安心して暮らせることを目指してほしい。	ご意見を参考に、施策の柱5-2「身近な生活基盤の整備・活用」において、「冬期間の市民の安全・安心な暮らしを守るため…」の文言を追加しました。また、施策の柱6-1「地域資源の掘り起こし・磨き上げ」においても、利雪についての記述を追加しました。
59	第4章 政策4 施策の柱4-1 多世代の健康と生 きがいつくりの推 進	「健康増進を図れるような施設の整備」に、冬期間の引きこもり対策として、降雪期でも利用できる屋根つきの運動施設整備の視点を加えてはどうか。	具体的な施策・事業では、ご意見を参考とさせていただきます。
60	第4章 政策4 施策の柱4-2 福祉・医療体制の 充実	県、社会福祉協議会、市、NPO等が市民協働条例の下、過疎化地域における医療環境、施設維持継続を専門目的とした長岡版健康福祉ビジョン事業導入を10～20年先を見据え、視野に入れてほしい。	ご意見は、今後の参考とさせていただきます。
61	第4章 政策4 施策の柱4-2 福祉・医療体制の 充実	「市民が気軽にボランティア活動に関わることのできる」とあるが、「気軽に」だと、無責任になってしまいそうな気がする。やる気のある人がいつでも関わることのできる仕組みではないのか。	ご意見を参考に、「市民の誰もがボランティア活動をしやすい環境づくりを進めるため」と修正をしました。
62	第4章 政策4 施策の柱4-2 福祉・医療体制の 充実	老人ホームについて、自然のある場所で、学生、保育園児等と交流ができ、助け合いと笑顔と交流できる都市構想を期待する。	具体的な施策・事業では、ご意見を参考とさせていただきます。

No.	該当箇所	ご意見・提案内容(要旨)	市の考え
63	第4章 政策4 政策の柱4-4 安全で安心なまちづくりの推進	今後は「防災についての教育」が必要だと思うので、小学校等で行ってほしい。「日本一災害に強いまち」のためにも、「防災教育」をもっと強くし、減災へ繋げていくことも考えた方がいい。	ご意見を参考に、施策の柱4-4「安全で安心なまちづくりの推進」に、「減災」に関する記述を追加しました。 また、防災訓練については、現在も各学校で行われておりますので、今後もそれを継続していくことを含め、写真として掲載しました。
64	第4章 政策4 施策の柱4-4 安全で安心なまちづくりの推進 施策の柱5-3 災害に強いまちづくりとインフラの長寿命化	「防災」についての記載はあるが「減災」についての記載がない。「日本一災害に強いまち」という記載を入れるのであれば、「減災」についての記載・視点を入れてほしい。	ご意見を参考に、施策の柱4-4「安全で安心なまちづくりの推進」に、「減災」に関する記述を追加します。
65	第4章 政策5 都市環境の充実	JR長岡駅周辺に、店舗の誘致や、ペDESTリアンデッキで店舗を結ぶ等により、回遊性を高めることができるのではないかと。また、パークアンドライド用駐車場の整備や、主要路線バスのICカード化等も促進していくべき。 若者が一日過ごせる環境整備ができれば、将来性のあるまちになるのではないかと。	具体的な施策・事業では、ご意見を参考とさせていただきます。
66	第4章 政策5 都市環境の充実	市中心部でも歩道の除雪状況が悪い道が多いので改善したほうが良い。	ご意見は、今後の参考とさせていただきます。
67	第4章 政策5 施策の柱5-1 拠点性を高めるまちづくりの推進	長岡市は3方向(見附方面・小千谷方面・柏崎方面)にJR在来線に恵まれているが、鉄道を上手く活用できていない。鉄道を上手く活用した都市計画が必要と考える。	ご意見は、今後の参考とさせていただきます。
68	第4章 政策5 施策の柱5-1 拠点性を高めるまちづくりの推進	道路整備については「量よりも質」にしてほしい。 幹線道路の渋滞・事故が多発する交差点の立体化事業や、小学生の通学路における歩道整備・拡幅など、既存道路の質の向上に力を入れてほしい。	具体的な施策・事業では、ご意見を参考とさせていただきます。

No.	該当箇所	ご意見・提案内容(要旨)	市の考え
69	第4章 政策5 施策の柱5-1 拠点性を高めるまちづくりの推進	高齢化を見据え、各拠点地区内は極力歩いて利用できる構造が望ましく、都市機能のコンパクトな配置だけではなく、十分な幅員を持つ歩道や、段差の少ない施設構造などバリアフリーへの配慮が不可欠。さらに、雁木等の天候に左右されずに利用できる工夫も必要。	具体的な施策・事業では、ご意見を参考とさせていただきます。
70	第4章 政策5 施策の柱5-1 拠点性を高めるまちづくりの推進	長岡の一番の魅力は市街地と近接する信濃川の存在にあると思う。花火大会が素晴らしい。この信濃川を365日活用することで、長岡の特性が磨かれ、他に例のない魅力的な都市環境が形成されると思う。	本計画では、自然や景観もまちの魅力や地域資源としてとらえました。
71	第4章 政策5 施策の柱5-2 身近な生活基盤の整備・活用	「土地区画整理事業等による宅地供給などを推進し」とあるが、人口が減少するなかで、新たな宅地供給を推進する必要があるのか。どこか、想定している場所があるのか。	宅地供給の拡大という考えはなく、「快適な住環境の整備と良質な宅地供給を図ります」と修正しました。
72	第4章 政策5 施策の柱5-2 身近な生活基盤の整備・活用	「雪を苦にせず安心して暮らせる」とあるが、「苦にせず」というのはあまりいい表現とは思わない。雪は見方を変えれば、長岡市にとって観光資源等、大切なものでもあるため、「降雪期も安心して暮らせる」位の表現でいいのではないか。	ご意見を参考に、「冬期間の市民の安全・安心な暮らしを守るため、…雪に強いまちづくりを進めます。」と、修正しました。また、施策の柱6-1「地域資源の掘り起こし・磨き上げ」においても、「…自然の恵みである雪なども大切な地域資源であり…」とし、利雪・克雪について記載をしました。
73	第4章 政策5 施策の柱5-2 身近な生活基盤の整備・活用	新たな住宅地の供給は慎重に行う必要がある。商業地域を歩いて利用できる構造にすると、地区の魅力が高まり、自動車を使わないことで、環境負荷の軽減にもつながる。さらに、高齢者施設を併設することで、お年寄りにも利用しやすい地区となる。また、市街地内にある水田は市街地の膨張を抑え、市民に安らぎを与える「グリーンベルト」として機能することもあるため、場合によっては維持する必要上だと考える。	宅地供給の拡大という考えはなく、「快適な住環境の整備と良質な宅地供給を図ります」と修正しました。ご意見は、今後の参考とさせていただきます。
74	第4章 政策5 施策の柱5-3 災害に強いまちづくりとインフラの長寿命化	日本一災害に強いまちづくりは、地域の防災拠点整備や防災機能を持つ幹線道路などハード・ソフトの施策展開が必要であり、書き込むべき。浸水被害や土砂災害などの恐れのある区域の都市的利用の転換抑制は、信濃川のハザードマップから考えると浸水区域は中心市街地全体にわたり違和感がある。	ご意見を参考に、「浸水や土砂災害などによる被害のリスクが高いと予想される土地」と表現を修正しました。

No.	該当箇所	ご意見・提案内容(要旨)	市の考え
75	第4章 政策5 施策の柱5-4 自然環境の保全・ 活用と環境負荷の 軽減	自動車による環境負荷を抑えるため、公共交通の利用を促進する必要があるのではないか。	ご意見は、今後の参考とさせていただきます。
76	第4章 政策5 施策の柱5-4 自然環境の保全・ 活用と環境負荷の 軽減	ホテル棲む里山の景観保全を行ってほしい。それが、長岡の米や野菜などの食産業につながり、酒など醸造産業のイメージアップにもつながる。子供たちの環境教育にもつながる。	本計画では、自然や景観もまちの魅力や地域資源としてとらえました。ご意見は、今後の参考とさせていただきます。
77	第4章 政策6 魅力創造・発信	長岡に「道の駅」を誘致し、「合併地域も含めた長岡の魅力発信の地」にできれば良いと思う。	具体的な施策・事業では、ご意見を参考とさせていただきます。
78	第4章 政策6 魅力創造・発信	長岡は自然が多く、のんびり過ごすという意味では良いが、今一つ魅力が感じられない。計画原案は素晴らしいと思うが、加えてポイント的な売りがほしい。火焰土器をもっと国内外にアピールしてはどうか。	施策の柱6-2「全国・世界への情報発信」等において、火焰土器については掲載をさせていただいております。具体的な施策・事業では、ご意見を参考とさせていただきます。
79	第4章 政策6 魅力創造・発信	「長岡野菜」についてふれてほしい。「長岡野菜」は、今まで積み上げてきたものであり、もっとアピールしていきたいものであることから、文言や写真を入れてもいいのではないか。	ご意見を参考に、「米をはじめとする長岡の食など」とし、長岡野菜を含めた「長岡の食」を資源と捉え、表現を修正しました。